



弟子屈

ロータリークラブ

Weekly Report

2012-2013 年度 ■RI 会長：田中 作次 ■RI 第 2500 地区ガバナー：櫻田 正弘

■ RI 第 2500 地区第 8 分区ガバナー補佐：小家山 勝

(弟子屈 RC 理事) 会長：竹森英彦 会長エレクト：桐木茂雄 幹事：辻谷智之
副会長：小澤慎司 会計：伊藤幸雄 職業奉仕：筒井庄一 社会奉仕：鈴木幸栄
国際奉仕：木暮敏男 会場監督：小林寿男 直前会長：小林寿男

2012 年 8 月 1 日(水)

2012-2013 年度 第 5 回 通算 2755 回



- ◆ 12:30 会長点鐘
 - ◆ロータリーソング・「君が代」「四つのテスト」
 - ◆食事(粗食)
 - ◆会長報告
- 10 月 5-6-7 日の地区大会について、8/17 が締切りなので出欠のほうお願いします。
- ◆幹事報告：根室・根室西・厚岸・別海・浜中 RC より会報・プログラム。釧路東 RC より計画書、美幌 RC より「50 周年記念式典(9/23)」の案内
 - ◆今月のお祝(朝山親睦委員)プログラムに掲載
 - ◆委員会報告
- (鈴木社会奉仕委員長) ①先週のラジオ体操会、好天に恵まれ無事終わりました、感謝します。
②8/31～のライラセミナーに、役場の岡本雅史さんと釧路信金弟子屈支店の田村裕さんをお願いした。8/29 日のライラ激励会で紹介の予定
(木暮プログラム委員)8 月プログラム変更の件



【本日のプログラム】会員増強について～

【竹森会長】5/27 日の会員増強セミナーの資料に、田中 RI 会長の会員増強についての考えが出ていた。「会員数が多いほど強くなるのではなく、ロータリアンになれる人がいてこそ強くなれる」と。全く同感で、無理に入会しても、例会の出席率が悪かったり、早期退会の原因ともなる。会員の家族の親睦も含めてのロータリアンになれる人を探したい。

【桐木会員増強委員長】

なぜ会員増強なのか？もちろん、クラブの活性化や、会費での運営のためではあるが、これだけではなく、組織として強くなれるメンバーが必要だ。回りの団体・組織にも同じことが言えるかもしれない。どこも、組織のなかで、上手くやっていける人を望んでいる。

会員増強について、インターネットを参考にしてみた。2760 地区の瀬戸ロータリークラブの方針は、会員増強も当然だが、会員の維持に全力を注いでいる。また、いろいろな方を会に招き、懇談例会を行っている。そこでは決して勧誘するのではなく、ロータリーのことを知っていただくためのものだそうだ、「志を同じくするひと」を求めています。

当クラブも今の時代風に、インターネットや他の媒体を使って外に発信していきます。先の例にあったように、会員の維持に努めながら、諸先輩たちの過去の成功例を参考にさせてもらったり、具体的に町内元会員の会社や団体の後継者・関係者などから「志を同じくするひと」をリストアップ、報告していきたい。

今年度、目標の 3%だが、翌年度も 3%、さらに翌年度も 3%と継続したい。まずは、「20 名」を目標に!! なにとぞ宜しくお願いいたします。

【寄付報告】桐木君：妻の誕生日です、年齢は秘密。

伊藤君：ラジオ体操お疲れ様でした。ウチの若いもん、ライラ出席よろしく。

鈴木君：お陰さまでラジオ体操、無事終了しました。翌日からの筋肉痛、如何でしたか？

筒井会員 肩の病気で入院のため 1 ヶ月ほど休みますので宜しく。

【例会出席報告】：(木暮幹事代理) 会員数 17 名 出席者数 11 名 メイキャップ 6 名 出席率 100%